



## 平成22年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成22年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 バリューコマース株式会社

コード番号 2491 URL <http://www.valuecommerce.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) プライアン ネルソン

問合せ先責任者 (役職名) 取締役最高財務責任者 (氏名) 高橋 敬一

TEL 03-4590-3600

四半期報告書提出予定日 平成22年11月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成22年12月期第3四半期の連結業績(平成22年1月1日～平成22年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年12月期第3四半期	5,087	3.4	347	84.5	375	138.9	390	143.1
21年12月期第3四半期	4,918		188		157		160	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
22年12月期第3四半期	2,041.84	2,021.12
21年12月期第3四半期	845.38	835.13

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
22年12月期第3四半期	6,017	4,093	67.9	21,214.18
21年12月期	5,546	3,669	66.2	19,307.40

(参考) 自己資本 22年12月期第3四半期 4,083百万円 21年12月期 3,669百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
21年12月期		0.00		0.00	0.00
22年12月期		0.00			
22年12月期(予想)				0.00	0.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

### 3. 平成22年12月期の連結業績予想(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	6,883	4.1	409	66.2	440	111.5	408		2,130.00

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他 (詳細は、[添付資料] 3ページ「2. その他の情報」をご覧ください。)

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無  
新規 社 (社名 )、 除外 社 (社名 )  
(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有  
(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
会計基準等の改正に伴う変更 無  
以外の変更 無  
(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数 (普通株式)  
期末発行済株式数 (自己株式を含む) 22年12月期3Q 192,500株 21年12月期 190,060株  
期末自己株式数 22年12月期3Q 14株 21年12月期 14株  
期中平均株式数 (四半期累計) 22年12月期3Q 191,234株 21年12月期3Q 190,007株

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 1 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] 3ページ「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
- 2 平成22年12月期の連結業績予想に記載の1株当たり当期純利益の計算の基礎となる期中平均株式数につきましては、平成22年10月31日までの新株予約権の行使による増加株式数を反映させて算出しております。

## 添付資料の目次

1 . 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
( 1 ) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
( 2 ) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
( 3 ) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2 . その他の情報 .....	3
( 1 ) 重要な子会社の異動の概要 .....	3
( 2 ) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	3
( 3 ) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	3
3 . 四半期連結財務諸表 .....	4
( 1 ) 四半期連結貸借対照表 .....	4
( 2 ) 四半期連結損益計算書 .....	6
( 第 3 四半期連結累計期間 ) .....	6
( 第 3 四半期連結会計期間 ) .....	7
( 3 ) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
( 4 ) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
( 5 ) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間における我が国の経済は、設備投資が活発化した新興国への輸出増加等により、企業収益に一部持ち直しが見られたものの、継続する円高・株安傾向から景気先行きに懸念が強まりました。

インターネット広告市場としましては、個人消費が各種の政策効果の一巡で鈍化するなか、インターネット、モバイル通販の需要は増加しており、これに伴い、インターネット広告の需要も増加しております。

このような事業環境のもと、当社グループは展開しているパフォーマンスマーケティング事業について、システム開発を継続的に推進するとともに、新規広告主の獲得、既存取引の拡大、及び広告掲載先であるメディアパートナーとの関係強化に努めてまいりました。

当社グループの当第3四半期連結会計期間の売上高は、ストアマッチサービスが好調であった反面、アフィリエイトマーケティングサービスにおいて主力の金融関連の売上に一時的な落ち込みが見られ、1,681,944千円（前年同期比2.4%減）となりました。営業利益は、売上原価のソフトウェア減価償却費及びその他間接費が比較的 low 水準で推移したことにより、128,858千円（前年同期比56.1%増）となりました。経常利益は、営業外収益に持分法適用関連会社の株式会社ジーピーツーワン株式に係る持分法による投資利益を計上した結果、139,801千円（前年同期比85.5%増）となりました。四半期純利益は、当第3四半期連結累計期間の業績が概ね堅調に推移し、連結会計年度末に税務上の繰越欠損金を解消する見込みから、課税所得に係る法人税等を計上するとともに、第2四半期連結会計期間において計上した繰延税金資産の一部を取り崩した事等により、110,806千円（前年同期比66.3%増）となりました。

平成22年12月期第1四半期及び第2四半期に係る連結経営成績に関する定性的情報については、平成22年12月期第1四半期決算短信（平成22年5月11日開示）及び第2四半期決算短信（平成22年8月2日開示）をご参照ください。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### 1. 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

総資産は、前連結会計年度末と比べて471,452千円増加し6,017,783千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて530,843千円増加し5,442,226千円となりました。これは、主に現金及び預金が527,598千円増加したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて59,391千円減少し575,556千円となりました。これは、主に有形固定資産及び無形固定資産がそれぞれ15,204千円、50,461千円減少したことによるものです。

##### (負債)

負債は、前連結会計年度末と比べて46,877千円増加し1,923,913千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて55,027千円増加し1,753,621千円となりました。これは、主に買掛金が54,252千円増加したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて8,150千円減少し170,292千円となりました。これは、長期預り保証金が8,150千円減少したことによるものです。

##### (純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて424,574千円増加し4,093,869千円となりました。これは、主に利益剰余金が390,467千円増加したことによるものです。

#### 2. キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末に比べ527,598千円増加し、3,587,672千円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は536,158千円（前年同期は205,195千円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が375,913千円であり、未収入金が28,514千円増加したものの、売上債権が27,237千円減少し、仕入債務が54,252千円増加した他、減価償却費及び株式報酬費用がそれぞれ96,551千円、10,435千円発生したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は29,575千円(前年同期は69,593千円の使用)となりました。これは主に、貸付金の回収による収入が9,985千円あったものの、有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出がそれぞれ20,361千円、14,399千円あったためであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は21,200千円(前年同期は200千円の獲得)となりました。これは新株予約権の権利行使に伴う株式の発行による収入が21,200千円あったためであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社の主力サービスであるアフィリエイトマーケティングサービスは引き続き堅調であります。

連結及び個別の業績予想につきましては、第3四半期累計期間の業績が当初の業績予想値に対し高い達成率を示しておりますが、通期業績予想は、平成22年7月29日に公表した業績予想値を一旦据え置き、今後の業績に応じて修正が必要な場合に速やかに公表することといたします。

(注) 本資料に記載する業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により上記予想数値と異なる可能性があります。

## 2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

1. 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

2. 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する税務上の加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックスプランニングに重要な変更を加味したものを利用しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,587,672	3,060,073
売掛金	970,650	997,950
繰延税金資産	4,876	4,035
未収入金	820,436	791,922
その他	62,023	60,414
貸倒引当金	3,434	3,013
流動資産合計	5,442,226	4,911,382
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備(純額)	58,560	66,011
工具、器具及び備品(純額)	64,350	72,103
有形固定資産合計	122,910	138,115
無形固定資産		
ソフトウェア	117,104	179,778
その他	13,383	1,172
無形固定資産合計	130,488	180,950
投資その他の資産		
投資有価証券	155,651	131,764
繰延税金資産	48,116	16,156
その他	120,766	170,275
貸倒引当金	2,376	2,314
投資その他の資産合計	322,157	315,882
固定資産合計	575,556	634,948
資産合計	6,017,783	5,546,330

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	613,499	559,246
未払金	1,004,766	999,257
未払法人税等	22,614	8,720
預り金	36,976	36,456
その他	75,765	94,912
流動負債合計	1,753,621	1,698,593
固定負債		
長期預り保証金	170,292	178,442
固定負債合計	170,292	178,442
負債合計	1,923,913	1,877,035
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,724,866	1,714,266
資本剰余金	1,080,398	1,069,798
利益剰余金	1,275,581	885,113
自己株式	64	64
株主資本合計	4,080,781	3,669,114
評価・換算差額等		
為替換算調整勘定	2,651	180
評価・換算差額等合計	2,651	180
新株予約権	10,435	-
純資産合計	4,093,869	3,669,294
負債純資産合計	6,017,783	5,546,330

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)
売上高	4,918,623	5,087,157
売上原価	3,071,156	3,061,733
売上総利益	1,847,466	2,025,423
販売費及び一般管理費	1,659,216	1,678,179
営業利益	188,250	347,244
営業外収益		
受取利息	2,213	1,216
為替差益	2,543	3,723
パートナー報酬預り金精算収入	833	-
持分法による投資利益	-	24,637
その他	1,743	2,061
営業外収益合計	7,334	31,637
営業外費用		
持分法による投資損失	36,749	-
固定資産除却損	-	2,794
その他	1,506	180
営業外費用合計	38,255	2,974
経常利益	157,329	375,907
特別利益		
子会社整理損戻入額	18,995	-
貸倒引当金戻入額	4,350	6
特別利益合計	23,345	6
特別損失		
減損損失	16,021	-
特別損失合計	16,021	-
税金等調整前四半期純利益	164,653	375,913
法人税、住民税及び事業税	3,118	18,246
法人税等調整額	908	32,800
法人税等合計	4,026	14,553
四半期純利益	160,627	390,467



(第3四半期連結会計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)
売上高	1,723,537	1,681,944
売上原価	1,083,245	1,003,856
売上総利益	640,291	678,088
販売費及び一般管理費	557,755	549,229
営業利益	82,536	128,858
営業外収益		
受取利息	539	552
為替差益	234	3,196
パートナー報酬預り金精算収入	208	-
持分法による投資利益	-	9,031
その他	403	786
営業外収益合計	1,385	13,566
営業外費用		
持分法による投資損失	8,531	-
固定資産除却損	-	2,531
その他	23	91
営業外費用合計	8,555	2,623
経常利益	75,366	139,801
特別利益		
子会社整理損戻入額	26	-
貸倒引当金戻入額	315	-
特別利益合計	342	-
特別損失		
減損損失	10,989	-
特別損失合計	10,989	-
税金等調整前四半期純利益	64,719	139,801
法人税、住民税及び事業税	968	15,792
法人税等調整額	2,897	13,202
法人税等合計	1,928	28,995
四半期純利益	66,647	110,806

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	164,653	375,913
減価償却費	134,378	96,551
減損損失	16,021	-
貸倒引当金の増減額(は減少)	10,889	482
受取利息	2,213	1,216
為替差損益(は益)	141	2,288
持分法による投資損益(は益)	36,749	24,637
子会社整理損戻入額	18,995	-
株式報酬費用	-	10,435
売上債権の増減額(は増加)	60,247	27,237
仕入債務の増減額(は減少)	30,205	54,252
未収入金の増減額(は増加)	-	28,514
前払費用の増減額(は増加)	11,875	10,439
未払金の増減額(は減少)	43,528	6,589
未払消費税等の増減額(は減少)	28,507	18,405
預り金の増減額(は減少)	59,463	519
預り保証金の増減額(は減少)	18,000	8,150
その他	3,383	55,759
小計	205,527	538,669
利息及び配当金の受取額	3,788	1,966
法人税等の支払額	4,120	4,477
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>205,195</b>	<b>536,158</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	6,451	20,361
無形固定資産の取得による支出	65,497	14,399
貸付けによる支出	7,841	4,800
貸付金の回収による収入	10,196	9,985
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>69,593</b>	<b>29,575</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
株式の発行による収入	200	21,200
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>200</b>	<b>21,200</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	220	184
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	135,581	527,598
現金及び現金同等物の期首残高	2,834,135	3,060,073
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,969,716	3,587,672

( 4 ) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

( 5 ) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。